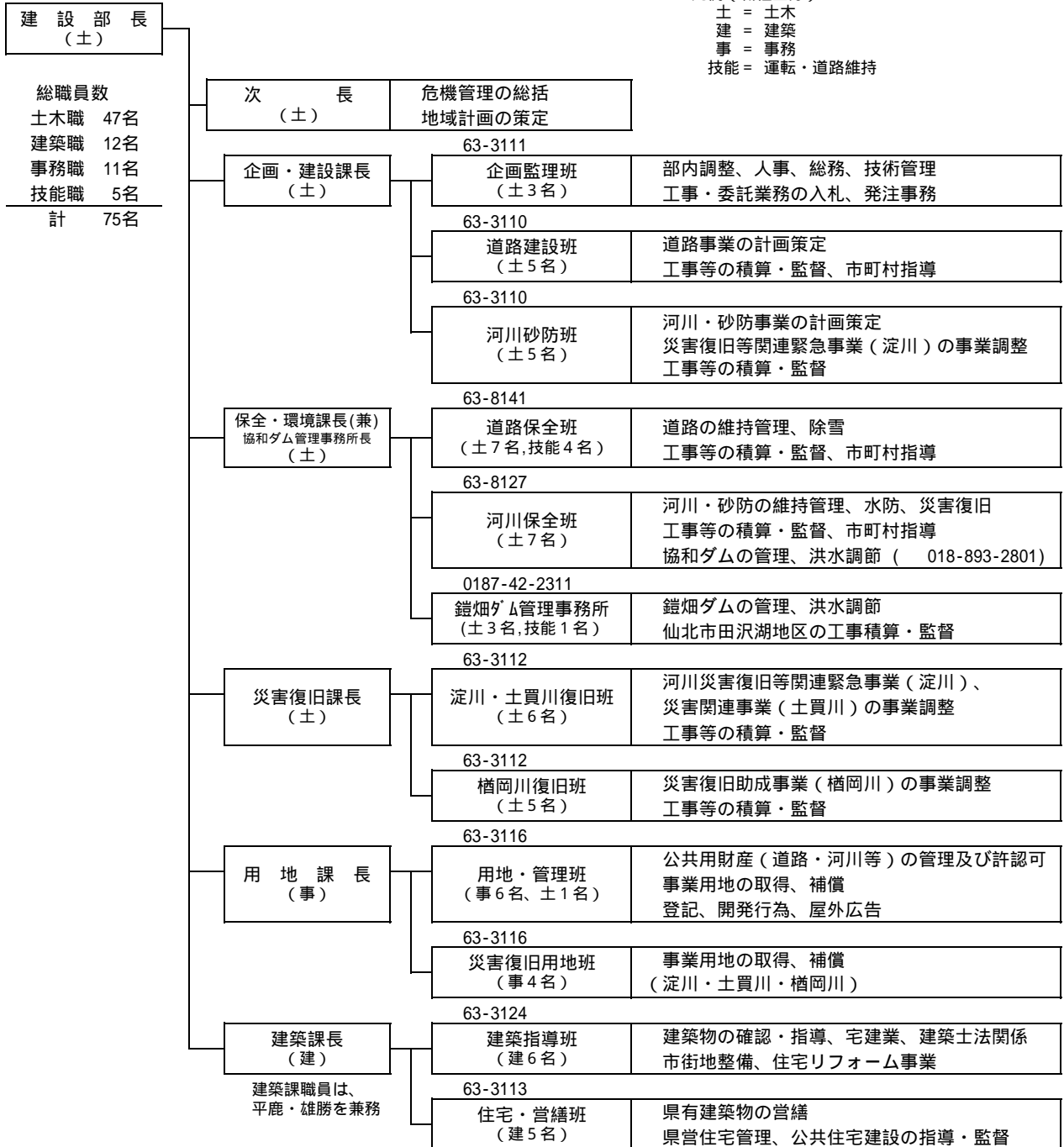


令和2年度 建設部組織図



凡例(職種区分)
 土 = 土木
 建 = 建築
 事 = 事務
 技能 = 運転・道路維持

組織の変遷

- 平成12年 4月 仙北土木事務所から仙北建設事務所へ名称が変更される。
- 平成15年 4月 県の出先機関が「地方部」体制から「地域振興局」体制に移行される。
- 平成20年 4月 単独公所の鍍畑ダム管理事務所及び協和ダム管理事務所が仙北地域振興局建設部の所属となる。
- 平成21年 4月 単独公所の南部流域下水道事務所が仙北地域振興局建設部の所属となる。
 県南3振興局の建築課及び用地担当班が平鹿地域振興局に集約される。
- 平成22年 4月 道路課・河川砂防課・下水道課の3課体制が企画調査課・工務課の2課体制に再編される。
 平鹿地域振興局に集約された用地担当班が県南3振興局に再配置される。
- 平成22年12月 県内振興局の8局体制を維持することが決定される。
- 平成25年 4月 企画調査課内に企画監理班が新設される。
- 平成27年 4月 協和ダム管理事務所が工務課工務第二班に統合される。
- 平成28年 4月 建築課が仙北地域振興局建設部の所属(平鹿・雄勝を兼務)となる。
- 平成29年 4月 「企画調査課が企画・建設課」、「工務課が保全・環境課」に名称が変更される。
- 平成30年 4月 災害復旧課(淀川・土貫川復旧班、檜岡川復旧班)及び用地課に災害復旧用地班が新設される。
- 令和2年 4月 組織再編により保全・環境課下水道班が廃止され本庁下水道マネジメント推進課に集約される。